名前（　　）　日付　　月　　日

公民 現代社会 社会生活 情報

問 1　現代社会の変化

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　生まれる子どもの数が少なくなっていく傾向を何というか。	
(2)　人口に占める高齢者の割合が高くなることを何というか。	
(3)　子どもが少なくなる傾向と、高齢者の割合が高くなる傾向が同時に進むことは何か。	
(4)　人・もの・お金・情報などが国境を越えて動き、世界の結び付きが強まることは何か。	
(5)　情報通信技術が発達し、情報が社会や暮らしの中で大きな役割を果たすことは何か。	
(6)　コンピュータや通信回線などを用いる「情報通信技術」の英語の略称は何か。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

少子高齢化が進むと、年金や医療、介護などを支えるためのお金の確保が課題になるのはなぜか。支える側と支えられる側の関係に着目して説明しなさい。

名前（　　）　日付　　月　　日

公民 現代社会 社会生活 情報

問 2　文化と地域生活

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　言語・宗教・芸術・生活習慣など、人々が生活の中で生み出したものを何というか。	
(2)　祭りや芸能など、世代を超えて受け継がれてきた文化を何というか。	
(3)　夫婦だけ、夫婦と未婚の子、またはひとり親と未婚の子からなる家族の形を何というか。	
(4)　同じ地域で暮らす人々が、生活を通じて結び付いている社会を何というか。	
(5)　自分の意思で、他の人や社会のために行う活動を何というか。	
(6)　国籍や民族の違う人々が、文化の違いを認め、地域の一員として共に暮らすことは何か。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

外国人住民にも地域の防災情報を伝えるため、多言語や分かりやすい日本語を使うことが大切なのはなぜか。言葉の違いと安全に着目して説明しなさい。

名前（　　）　日付　　月　　日

公民 現代社会 社会生活 情報

問 3　対立と合意と公正な決定

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　家族・学校・地域の団体など、人々が関わり合い、目的や生活を共有する集まりは何か。	
(2)　人々の意見や利害が食い違い、そのままでは両立しにくい状態を何というか。	
(3)　話合いなどを通じて、互いに納得できる結論に達することを何というか。	
(4)　時間や費用などを無駄なく使い、目的を達成できるかに着目する考え方は何か。	
(5)　手続きや負担などが、特定の人に不当に有利・不利になっていないかを考える視点は何か。	
(6)　複数の案について、賛成する人の数などを比べ、多い方の意見を採用する決め方は何か。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

地域の施設の利用ルールを決めるとき、多数決で賛成が多かったという理由だけで決定してよいとは限らないのはなぜか。少数意見と公正に着目して説明しなさい。

名前（　　）　日付　　月　　日

公民 現代社会 社会生活 情報

問 4　情報の伝達と活用

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　新聞・テレビ・ラジオなど、多くの人に情報を伝える媒体をまとめて何というか。	
(2)　世界中のコンピュータなどを結び、情報をやり取りする通信網を何というか。	
(3)　利用者どうしがつながり、文章や写真を投稿・共有するサービスの略称は何か。	
(4)　情報を集め、信頼性を判断し、目的に応じて適切に活用する力を何というか。	
(5)　情報通信技術を利用できるかどうかなどによって生じる、情報利用の差を何というか。	
(6)　他人の権利に配慮するなど、情報社会で適切に行動するための考え方や態度は何か。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

SNS で災害に関する投稿を見たとき、すぐにほかの人へ広めず、発信元や日時を確かめることが大切なのはなぜか。情報の正確さと広がりに着目して説明しなさい。

名前（　　）　日付　　月　　日

公民 現代社会 社会生活 情報

問 5　情報社会の権利と課題

一問一答　次の問いに答えなさい。

問題	解答欄
(1)　必要な情報を受け取り、公的な情報の開示を求める権利を何というか。	
(2)　私生活に関する情報を、みだりに他人に知られたり公表されたりしない権利は何か。	
(3)　氏名など、特定の個人を識別できる情報を何というか。	
(4)　創作した文章や音楽などについて、複製やネット公開などの利用に関わる権利は何か。	
(5)　行政機関が持つ情報を公開し、国民や住民が行政を確かめられるようにすることは何か。	
(6)　事実と異なる内容などが、本当のことのように伝えられる情報をまとめて何というか。	

記述　理由やつながりを考えて書きなさい。

友達の名前や顔が分かる写真を SNS に投稿する前に、本人の了解を得ることが大切なのはなぜか。情報の広がりとプライバシーに着目して説明しなさい。

公民 現代社会 社会生活 情報の解答

記述は解答例です。同じ内容が表されていれば、表現が異なっても正解とします。

問 1　現代社会の変化

(1) 少子化　(2) 高齢化　(3) 少子高齢化
(4) グローバル化　(5) 情報化　(6) ICT

記述例　支える現役世代が少なくなる一方、年金や医療、介護などを必要とする高齢者が増える傾向があり、必要な費用を確保することが難しくなるため。

採点のポイント　支える現役世代と、高齢者に必要な給付やサービスの関係を説明している。

補足　高齢化は高齢者の人数だけでなく割合に着目する。ICT は情報通信技術。

問 2　文化と地域生活

(1) 文化　(2) 伝統文化　(3) 核家族
(4) 地域社会　(5) ボランティア　(6) 多文化共生

記述例　日本語の難しい表現が分からない住民にも、避難先や避難の方法を伝え、言葉の違いで必要な情報が届かず危険になることを防ぐため。

採点のポイント　言葉による理解の差を減らすことと、必要な情報を伝えて安全を守ることを結び付けている。

補足　文化は昔からのものに限らない。多文化共生では互いの違いを認め、必要な支援を考える。

問 3　対立と合意と公正な決定

(1) 社会集団　(2) 対立　(3) 合意
(4) 効率　(5) 公正　(6) 多数決

記述例　少数の人だけが不当に不利益を受ける場合もあるため、少数意見も聞き、話合いの手続きや決定の内容が公正かを確かめる必要があるから。

採点のポイント　少数者に不利益が偏る可能性と、意見を聞いて公正さを確かめる必要性を説明している。

補足　公正は全員をいつも同じに扱うこととは限らない。効率と公正の両面から考える。

問 4　情報の伝達と活用

(1) マスメディア　(2) インターネット　(3) SNS
(4) 情報リテラシー　(5) 情報格差　(6) 情報モラル

記述例　誤った情報や過去の情報が現在の情報として広がると、避難の判断を誤らせるおそれがあるため、発信元や日時を確かめる必要があるから。

採点のポイント　情報の誤りや古さが、拡散によって人々の判断に影響することを説明している。

補足　複数の情報を比べ、自治体などの発表も確認する。投稿や共有にも責任が伴う。

問 5　情報社会の権利と課題

(1) 知る権利　(2) プライバシーの権利　(3) 個人情報
(4) 著作権　(5) 情報公開　(6) 偽・誤情報

記述例　本人が望まない相手に情報が届き、コピーや共有で広がると完全に消すことが難しくなるため、本人の意思やプライバシーを守る必要があるから。

採点のポイント　本人の望まない公開や情報の拡散を、プライバシーを守る必要性と結び付けている。

補足　ネットで見られる作品も自由に転載できるとは限らない。情報公開でも個人情報への配慮が必要。